

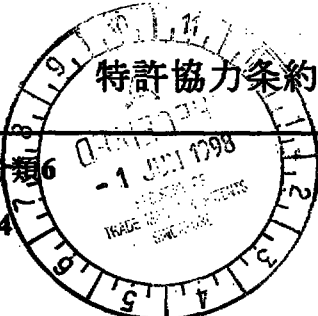
PCT



9802758-4

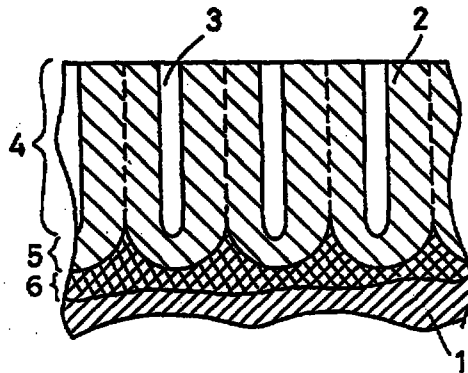
RTMP
COPY

特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(51) 国際特許分類 C25D 11/04 	A1	(11) 国際公開番号 WO96/15295 (43) 国際公開日 1996年5月23日(23.05.96)														
(21) 国際出願番号 PCT/JP95/02263 (22) 国際出願日 1995年11月6日(06.11.95) (30) 優先権データ <table border="0"> <tr> <td>特願平6/282313</td> <td>1994年11月16日(16.11.94)</td> <td>JP</td> </tr> <tr> <td>特願平6/282314</td> <td>1994年11月16日(16.11.94)</td> <td>JP</td> </tr> <tr> <td>特願平7/66231</td> <td>1995年3月24日(24.03.95)</td> <td>JP</td> </tr> <tr> <td>特願平7/66232</td> <td>1995年3月24日(24.03.95)</td> <td>JP</td> </tr> <tr> <td>特願平7/68232</td> <td>1995年3月27日(27.03.95)</td> <td>JP</td> </tr> </table> (71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について) 株式会社 神戸製鋼所 (KABUSHIKI KAISHA KOBE SEIKO SHO)[JP/JP] 〒651 兵庫県神戸市中央区脇浜町1丁目3番18号 Hyogo, (JP) (72) 発明者：および (75) 発明者／出願人 (米国についてのみ) 久本 淳(HISAMOTO, Jun)[JP/JP] 〒655 兵庫県神戸市垂水区高丸7-3-4-431 Hyogo, (JP) 和田浩司(WADA, Koji)[JP/JP] 〒651-22 兵庫県神戸市西区美賀多台1-4-4-802 Hyogo, (JP) 池田貢基(IKEDA, Koki)[JP/JP] 〒654-01 兵庫県神戸市須磨区白川台6-4-8-803 Hyogo, (JP)	特願平6/282313	1994年11月16日(16.11.94)	JP	特願平6/282314	1994年11月16日(16.11.94)	JP	特願平7/66231	1995年3月24日(24.03.95)	JP	特願平7/66232	1995年3月24日(24.03.95)	JP	特願平7/68232	1995年3月27日(27.03.95)	JP	柳川政洋(YANAGAWA, Masahiro)[JP/JP] 〒655 兵庫県神戸市垂水区向陽台2-3-18 J201 Hyogo, (JP) (74) 代理人 弁理士 植木久一(UEKI, Kynichi) 〒530 大阪府大阪市北区堂島2丁目3番7号 シンコービル407 植木特許事務所 Osaka, (JP) (81) 指定国 KR, SG, US, 欧州特許(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE). 添付公開書類 国際調査報告書
特願平6/282313	1994年11月16日(16.11.94)	JP														
特願平6/282314	1994年11月16日(16.11.94)	JP														
特願平7/66231	1995年3月24日(24.03.95)	JP														
特願平7/66232	1995年3月24日(24.03.95)	JP														
特願平7/68232	1995年3月27日(27.03.95)	JP														

(54) Title : VACUUM CHAMBER MADE OF ALUMINUM OR ITS ALLOY, AND SURFACE TREATMENT AND MATERIAL FOR THE VACUUM CHAMBER

(54) 発明の名称 AlまたはAl合金製真空チャンバ部材及びその表面処理方法と真空チャンバ部材用材料



(57) Abstract

A vacuum chamber with a base of aluminum or its alloy having excellent corrosion resistance to corrosive gas or plasma introduced into a vacuum chamber. This chamber has an anodized porous coating in which the pore diameter is small on the surface side and large on the base side. For the anodizing, the final voltage is set to a higher voltage than the initial voltage. After the porous coating is applied, a non-porous coating may be applied to grow a barrier layer. The alloy material contains particles resulting from crystallization and recrystallization, and preferably they are smaller than 10 μm in average particle size and in parallel with the largest surface of the material.

(57) 要約

真空チャンバ内に導入される腐食性のガスやプラズマに対して優れた耐食性を発揮するA1またはA1合金製真空チャンバ部材とその表面処理方法及び材料を提供する。ポーラス層のポア径が表面側で小さく、基材側で大きい陽極酸化皮膜が形成されたA1またはA1合金製真空チャンバ部材であり、部材表面に陽極酸化処理を行うにあたって、陽極酸化の初期電圧より陽極酸化の終期電圧を高くすれば良い。また、ポーラス型陽極酸化処理を施した後、非ポーラス型陽極酸化処理を施してバリア層を成長させる表面処理法を採用してもよい。更に、A1合金材料としては、晶出物及び析出物の平均粒径が10 μ m以下であり、該晶出物及び析出物が、部材表面中最大面積を有する部材表面に対して平行に配列される様に調整されたA1合金材料を用いることが推奨される。

情報としての用途のみ

PCTに基づいて公開される国際出願をパンフレット第一頁にPCT加盟国を同定するために使用されるコード

AL	アルバニア	DK	デンマーク	LK	スリランカ	PT	ポルトガル
AM	アルメニア	DE	ドイツ	LR	リベリア	RO	ルーマニア
AT	オーストリア	EE	エストニア	LS	レソト	RU	ロシア連邦
AU	オーストラリア	ES	スペイン	LT	リトアニア	SD	スーダン
AZ	アゼルバイジャン	FI	フィンランド	LU	ルクセンブルグ	SE	スウェーデン
BB	バルバドス	FR	フランス	LV	ラトヴィア	SG	シンガポール
BE	ベルギー	GB	ガボン	MC	モナコ	SI	スロベニア
BG	ブルガリア	GE	イギリス	MD	モルドバ	SK	スロバキア共和国
BJ	ベナン	GN	ギニア	MG	マダガスカル	SN	セネガル
BR	ブラジル	GR	ギリシャ	MK	マケドニア旧ユーゴスラヴィア共和国	SZ	スワジランド
BY	ベラルーシ	HU	ハンガリー	ML	マリ	TD	チャド
CA	カナダ	IE	アイルランド	MN	モンゴル	TG	トーゴ
CF	中央アフリカ共和国	IS	アイスランド	MR	モリタニア	TJ	タジキスタン
CG	コンゴ	IT	イタリア	MW	モザンビーク	TM	トルクメニスタン
CH	スイス	JP	日本	MX	メキシコ	TR	トルコ
CI	コート・ジボアール	KE	ケニア	NE	ニジェール	TT	トリニダード・トバゴ
CM	カメルーン	KG	キルギスタン	NL	オランダ	UA	ウクライナ
CN	中国	KP	朝鮮民主主義人民共和国	NO	ノルウェー	UG	ウガンダ
CZ	チェコ共和国	KR	大韓民国	NZ	ニュージーランド	US	米国
DE	ドイツ	KZ	カザフスタン	PL	ポーランド	UZ	ウズベキスタン共和国
		LI	リヒテンシュタイン			VN	ヴェトナム